

令和7年9月16日

3年生保護者のみなさま

刈谷市立雁が音中学校
校長 榊原 和憲

全国学力・学習状況調査の調査結果について

秋涼の候、保護者のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、4月14日（月）から17日（木）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果が、文部科学省から届きました。

つきましては、下記のとおり、調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果の概要をお知らせいたします。また、お子さまの結果につきましても、個人票をお渡ししましたのでご覧ください。

記

1 調査結果の取り扱いに関する方針

本校は、文部科学省および愛知県教育委員会が示した「本調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえると共に、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針に基づいて、概要を報告させていただきます。

2 本校の概要

国 語	・満足できる状態であるが、伸ばしたい点がある。 ・観点別では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の全てにおいて、全国平均以上でできていた。 ・記述式の問題に対しても意欲をもって取り組むことができています。 ・今後は、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考える力を伸ばしたい。
数 学	・伸ばしたい点がある。 ・観点別では「知識・技能」がよくできている。 ・証明を振り返り、証明された事柄を基にして、新たに分かる辺や角について関係を見いだすことが非常によくできている。 ・今後は、目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を証明する力を身に付けさせたい。
理 科	・伸ばしたい点がある。 ・探究から生じた新たな疑問や身近な生活との関連などに着目した振り返ることが非常によくできている。 ・今後は、身の回りの事象から生じた疑問や見いだした問題を解決するための課題を設定する力を身に付けさせたい。
生 徒 質問紙	・読書や新聞を読むことが習慣になっている生徒が多い。 ・友達関係に満足している生徒が多い。 ・友達や周りの人の考えを大切にして、協力しながら課題の解決に取り組んでいると考える生徒が多い。 ・コンピュータやタブレットなどのＩＣＴ機器を使って、情報を整理したり、プレゼンテーションを作成したりできる生徒が少ない。 ・学習した内容について、よく分からなかった点を見直し、次の学習や実生活につなげられるようにしたい。

3 留意点

- ・個人票の見方等について質問がありましたら、担任までご相談ください。